

No.209 徳地町報

1973、3/5

発行者 徳地町長

編集者 徳地町企画室

印刷所 今澄印刷所



3月1日県立佐放高等学校では、普通科（第22回）93名、家政科（第16回）40名の卒業式が盛大に挙行政され、若人たちは進学に就職に、夢と希望に胸をふくらませ、元気はつらつと巣立って行きました。若人たちの前途に幸あれと祈ります。

徳地町長選挙投票状況表

投票区	当日有権者数	投票者数	棄権者数	投票率%
御所野	204	173	31	84.80
小古祖	302	270	32	89.40
堀	1,361	1,156	205	84.94
伊賀地	656	539	117	82.16
岸見村	494	405	89	81.98
上地	475	416	59	87.58
島地	968	818	150	84.50
藤山	273	230	43	84.25
山畑	236	196	40	83.05
筋河内	323	290	33	89.78
串	384	320	64	83.33
八坂	910	760	150	83.52
三谷	355	289	66	81.41
船路	944	828	116	87.71
引谷	314	255	59	81.21
野谷	138	120	18	86.96
釣山	293	226	67	77.13
柚木	173	154	19	89.02
河内	297	255	42	85.85
計	9,100	7,700	1,400	84.62

町制施行以来、数えて第六代目
これからの四年間、私たちに代っ
て八町政を担当推進していただ
く「徳地町長選挙」は、さき二月
二十五日告示、同二十六日立候補
しめきり、三月四日投票というス



第六代目町長に
現町長
長嶺政男氏当選

ケジュールで、有権者九、一〇〇
人、町内十九カ所の投票所でいっ
せいに執行されました。
開票は、三月四日午後七時三十
分から中央小学校集会講堂で即
日開票が厳正に行なわれました。
各候補者別の得票数および各投
票所における投票状況は次のとお
りでした。

当選 長嶺政男

得票数 四、八九〇票

次点 栗屋昌巳 一、九八三票
福田秀一 七七二票



食卓に

量より質の食品を

一口で申しますと、食生活には栄養のバランスをとることが第一要件です。同じ栄養価でありまして、安価なものでおいしく料理することが食生活の合理化の第一歩です。今出盛りの卵は、たんぱく質や脂肪、ビタミンA、B2に富んでいますので、消化吸収のよい栄養食品であります。

春先になりますと、「ビタミンB1」の不足とともに血中の「カルシウム」も非常に少なくなく、これが春先の「たるみ」と精神不安定の原因のひとつといわれています。緑の野菜の油いため、サラダや牛乳、魚卵等と食べたり、海藻も十分にとりましょう。

とくにその「たんぱく質」はすべての食品中いはん質がよいのが特長です。「卵」は酸性食品ですが、かならず「アルカリ性食品」の野菜や果物といっしょに食べましょう。

頭の働きをよくする食物米など「でんぷん性」の食品を少なくして、「たんぱく質」「カルシウム」「ビタミンB群やC」

近ごろ住宅建築などのため、農地が宅地化されたり、米の生産調整に伴ない水田が山林に転用されるなどの事例が随所に見受けられます。農地を宅地や山林などの農地以外に転用するとき等は、農地法により県知事の許可を受けています。転用できないことになっています。

最近、無許可で農地を農地以外に転用される事例が多いので、山田県では三月甲を「逆戻活用防止期間」とし、県下全域にわたり実地調査を行ないます。

許可を受けて

農地の転用を

無断転用が発見された場合、工事の中止あるいは原形回復させる等の厳重な措置をとる旨を農業委員会に指示してきています。また、無許可で転用したり、荒

はもせりの委員さんへどうぞ。許可に付けたられた条件に違反した場合にも、許可の取消し、工事の中止、原形回復など命ぜられることがあります。くわしいことは農業委員会は、はもせりの委員さんへどうぞ。



頭の働きをよくする食品

No. 2

—438—

防犯連絡所の活用を

二月号町報で「毎月十日は防犯の日」という記事の中で、町内十三カ所に防犯連絡所が設置してありますのでご利用ください。と書きましたが紙面のつごうで設置場所を省略しました。ところが熱心な愛読者の方からご指摘がありましたので、本号にその設置場所を掲載いたします。

- ◎大字野谷下出合、弘中勝美 (大原三四五番) 有七六〇五
- ◎大字曙河内、三家本康孝 (保戸所) 高崎局二五五一
- ◎大字中二、〇二二 藤原末治 有二七八九
- ◎大字藤木四八八 紙谷 稔 有六七九〇
- ◎大字上村七二 志賀力松 有六二七
- ◎大字引合一一七九、河村嘉貞 有六四一三
- ◎大字船路二一五七 伊藤 瑛 有五二八二
- ◎大字堀一八一 藤本 博 有二四三三
- ◎大字堀子伏野一五四四、山根 隆 有三三三七
- ◎大字岸見一九〇三、竹村 隆秋 有三五八五
- ◎大字伊賀地四六〇 吉松 繁夫 有二四三三

善意銀行

- △三万円 防府市堺町一―一―四 堀見文枝さんから母堂、故御アヤノさん(島地)の香典返しの一部として寄付
- △三万円 大字野谷字上野谷、安田 聖一さんから尊父故、虎一さんの香典返しの一部として寄付
- △三万円 大字岸見字士井、坂本 淑子さんからご主人、故勝治さんの香典返しの一部として寄付
- △一万円 大字伊賀地字神の原、山本 府作さんから祖母、故ウタさんの香典返しの一部として寄付
- △一万五千元 大字堀字上庄方、金子 直行さんから母堂、故フミさんの香典返しの一部として、故人生前の老人クラブ、遺族会等のご好意に感謝の気持ちで寄付されたものです。

あとがき

四十七年度最後の町報になりました。三月四日新しい首長もまじり、いよいよ来月からは新しい年度を迎え、災害復旧をはじめ諸般の業務等が進められると想います。町報は、町と住民を直結するルート役をはたすよう、想を新たにしてがんばります。